

Paddle Hard !!

ぱどるはーど

第12-1号 平成21年4月21日 発行
 ラフティングチーム・テイケイ 浅野 重人
 〒254-0018 神奈川県平塚市東真土 2-12-45
 電話/FAX: 0463-53-8259 Eメール: mail@asanoshigeto.com
 ホームページ: http://www.asanoshigeto.com

世界大会に向けて出発します！

2年に一度のラフティング世界大会がいよいよ5月19日～23日にボスニア・ヘルツェゴビナで開催されます。日の丸をしょって自身7度目の挑戦です。3位となった前回の韓国での世界大会以来、日本代表の監督としての器を大きくすること、選手それぞれの長所を活かし全員がそれぞれの役割でのリーダーとなる事、お互いの足りない部分を補え合える関係を作ること、言葉以上に感じられる人間関係を作ることで、目に見えるもの以上のものを感じる事、等を意識して世界一となる事を目標に日々邁進してまいります。

IRF・ラフティング世界大会 ポスニアヘルツェゴビナ

開催期日	H21年5月17日～5月24日
開催場所	ボスニア・ヘルツェゴビナ 【バニャルカ(ブルバス川)、フォチャ(タラ川)】
開催内容	下記4種目によるラフティング・タイムレース ◆タイムトライアル 短距離 ◆スプリント 2艇同時スタートの短距離 ◆スラローム ポールを使用した技術種目 ◆ダウンリバー10キロ以上の長距離レース
参加団体	約40カ国 60チーム(約400名)
メディア	ESPNにて世界放送。日本国内ではTBS「総力報道! THE NEWS」で放送予定 ほか各種媒体
スポンサー ※順不動敬称略	テイケイ、デサント、Timex、山本光学、尾西食品、マナテックジャパン、オーシャニック、みたけカヌー教室、湘南マリナー
ホームページ	http://www.2009wrc.com/

皆様のご支援、ご声援に心より感謝致します！

た。世界で戦う我々日本代表の最大の武器は「集合意識」です。いままではそれを「チームワーク」と呼んでいましたが、それよりももっと深く、例えば一斉に方向転換をする鳥の大群の動き、餌を運び為に直進する蟻の集団の動き、のよつに一つの生き物のように動く事です。『信頼』など浅い言葉に感じるくらいに深く『全員で一つ』の生き物となって目標の世界一に向けて貪欲に喰らいついていきます。『チーム・テイケイはひとつ』

靖国参拝

世界大会に出発する前に『必死に生きろ』人たちの精神性を感じる為にチームで靖国神社に行ってきました。正直な話、自分はこれまで靖国神社は宇宙や大自然の神様とは違い、『人間が人間の都合によって創ったもの』という印象があり、あまり興味はありませんでした。しかし昨年鹿児島にある知覧特攻隊の平和記念館に行ったときにとっても大切な事に気づかされました。ここで伝えられている事は、時代も政治も思想も宗教も職種も戦争の善悪も関係無い事なのです。守るべきもの、守るべき人を守る為にこの地から決して戻る事の無い事を覚悟して飛び立った純粋な若者達に『必死に生きる』ことの大切さを理屈抜きに学んだのです。今の自分は過去の多くの犠牲の上に生かされている命であり、その尊い命を彼らと同じように精一杯生きているだろうか？あれを見て、感じてしまった以上、自分の生き方に対して言い訳は出来ないと感じました。靖国ではチーム揃って参拝をしたときに何かを譲り受けた感覚が確かにありました。先人達が伝えてきた大切な精神性を思い出し、それを伝えていく

とが使命なのだと思われ受け止めました

頑固で素直

頑固というマイナスのイメージをずっと持っていました。頑固には【プラスの頑固】と【マイナスの頑固】があるようです。マイナスの頑固は頭が頑固。人の意見を認めない、自分の素直な感情を認めないもそうです。プラスの頑固は意志が頑固。自分の信念、決めたことに関して一途であるということです。そして、素直。素直にもプラスのイメージをずっと持っていました。【プラスの素直】と【マイナスの素直】があるようです。マイナスの素直は自分の信念、本質がなくすぐに流されてしまうこと。プラスの素直は自分に都合が悪いことでも本質が望むことに関して素直に受け入れるということです。プラスの意味で【頑固で素直】で生きたいものです

